

電気学会全国大会 企業セッション

◆セッション名 K1 株式会社東芝

【学生向け】 新たな時代の電力需給を支えるV P Pと東芝の事業紹介

◆開催日時 3月12日（火）午前・午後

◆会場 G棟 G207 教室

◆セッション内容

下記1～3の計50分を、第1回（9:00～）、第2回（10:30～）、第3回（13:00～）、第4回（14:30～）、第5回（16:00～）の計5回で説明致します。

1. V P P 紹介 15分

V P P（Virtual Power Plant：仮想発電所）は、再生可能エネルギー発電設備や蓄電池等の分散リソース、需要家の節電（デマンドレスポンス）等を統合的に制御し、あたかも一つの発電所のように機能させるための技術です。

東芝では、自然環境に影響されやすく、発電量が不安定な再生可能エネルギーが主力電源化した将来においても、電力システムを安定したインフラとして運用するための技術として、V P P 技術の研究開発、事業化に取り組んでおり、最前線の内容を担当者よりお伝えします。

2. 採用情報紹介 15分

2020 卒向け技術系採用について採用センターより説明致します。

3. 注力4事業領域紹介 20分

4事業領域、①エネルギー事業（原子力・火力・水力発電システム、再生可能エネルギー）、②社会インフラ事業（鉄道、上下水道向け電気プラント、電波システム、リチウムイオン電池等）、③電子デバイス（L S I、H D D、ディスプレイ等）、④デジタルソリューション（A I、公官庁／製造業／金融向けシステム等）について担当者より概要を説明します。

以上